



ボランティアネットワーク あさきた

2022 年 2 月
—127 号—

発行・編集 社会福祉法人広島市安佐北区社会福祉協議会・安佐北区ボランティアセンター
〒731-0221 広島市安佐北区可部三丁目 19-22 安佐北区総合福祉センター4 階
TEL 814-0811 FAX 814-1895
E-mail kita@shakyohiroshima-city.or.jp

“若者活動サポートセンターあおぞら”の

学生のためのにじカフェ



若者活動サポートセンターあおぞら(以下、「あおぞら」)では、新型コロナウイルス感染症の影響によりアルバイトや仕送り等で生計維持をしている学生の収入が減り、生活が困難になっているとの声を受け、新たに取組を始められました。

月に1回、おおむね第三日曜日にあおぞらの事務所で、学生を対象とした「学生のためのにじカフェ」を開催し、学生から困りごとなどを聞き、様々な情報提供や情報交換を行い、あおぞらのサポーターやフードバンクから提供された食料品を活用して、食料支援を行っています。また、令和4年2月からは、(株)ラッシュジャパンのLUSH チャリティバンクによる助成金も活用し、さらに充実した支援活動を行います。



令和3年11月の「学生のためのにじカフェ」では、区内在住の大学生や区内の大学に通学している学生が参加しました。あおぞらの社会人サポーターから、様々な思いを抱える学生の気持ちに寄り添い、過去の経験や就職活動の話、大学生の間にやっておいた方がよいこと、卒業後の大学とのつながり方などアドバイスされていました。

その後、手作りの熱々とうろとポトフとしょうがごはんが用意されており、心も体もポカポカ温まる食事を皆さんでいただきました。

食事支援や食品提供だけでなく、近くにちょっとした助言をしてくれる大人がいることが、学生にとってとても心強く安心できると改めて感じました。



この活動は、学生を対象とした支援です。学生ご本人がご来場ください。

米(アルファ化米含む)やレトルトおかず、缶詰、おかしなどの食料品はご自宅で食べてもらうため、持ち帰り用の大きく頑丈なカバンや袋をご持参いただいています。

※提供される食料品は開催日によって異なります。



若者活動サポートセンターあおぞら
住所：安佐北区可部4丁目10-8-2F
電話番号：082-562-2451

～学生のためのにじカフェ開催日時～
毎月第三日曜日 11:00～14:00

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止となることもありますので、あおぞらのホームページまたはFacebookをご確認ください。

受賞 おめでとうございます



今年度も区内でご活躍中の多くのボランティアグループが受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰

＊いきいきグループ

広島県社会福祉協議会会長表彰 社会福祉協助者

＊可部ふれあいギターサークル

広島市長表彰 社会福祉事業の奉仕者及び奉仕団体

＊可部ふれあいギターサークル

広島市社会福祉協議会会長表彰 社会福祉事業協助者

＊明るい社会づくり運動高陽協議会

＊子育て支援ボランティア ちゅうちゅう

＊特定非営利活動法人 My Life

＊若者活動サポートセンターあおぞら

＊笑いヨガ KABE おかげさま



いきいきグループ代表(右)



可部ふれあいギターサークル代表



若者活動サポートセンターあおぞら共同代表

令和3年11月26日(金)、令和3年度広島市社会福祉関係者表彰式が行われ、新型コロナウイルス感染症の影響により出席人数が限られている中で、安佐北区ボランティアセンター登録グループからは、いきいきグループと明るい社会づくり運動高陽協議会が表彰式に出席されました。

ボランティア功労者による厚生労働大臣表彰は、広島市長の代読により、いきいきグループが表彰され、広島市社会福祉協議会会長表彰の社会福祉事業協助者は、受賞者・団体を代表し、明るい社会づくり運動高陽協議会が広島市社協会長から表彰状を受け取られました。



明るい社会づくり運動高陽協議会代表(右)

安佐北区社会福祉協議会からのお知らせ

社会福祉法人広島市安佐北区社会福祉協議会は、令和4年4月1日から社会福祉法人広島市社会福祉協議会と法人合併し、広島市社会福祉協議会の安佐北区事務所の位置づけとなります。

ボランティアセンター業務はこれまでどおり継続いたしますので、引き続き、よろしくお願いいたします。

令和3年8月11日から大雨により被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

令和3年12月、降雪により災害ボランティア活動は中止となりましたが、若者活動サポートセンターあおぞら様にご協力いただき、8月の大雨により被災され、11月まで避難されていた方への支援活動を実施しました。

この被災者支援活動を行うにあたり、ご協力いただきました鈴張地区社会福祉協議会様、鈴張地区の地域住民の皆様、事前作業にご協力いただきました NPO 法人広島レスキューサポートバイクネットワーク様、防災・災害ボランティア活動支援チーム広島(5K チーム)様、活動物資を提供いただきました安佐南区社会福祉協議会様、活動支援金のご寄附や駐車場の提供等、様々な形でご支援、ご協力いただきました全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

安佐北区ボランティアセンターに新たにグループが加わりました！

ボランティアグループ紹介

ふかわ子ども食堂

安佐北区深川で活動されている「ふかわ子ども食堂」が、安佐北区ボランティアセンターにグループ登録をされました。

ふかわ子ども食堂は、手作りの食事や食品を提供して子どもの遊びの場を提供をすることで、子育て中の親が少し気を抜くことができる時間を作り、ゆとりのある時間を過ごしてもらうことを目的に、主に毎月第4日曜日に活動をされています。

活動場所は深川にある企業の社員食堂を利用し、企業やフードバンクから提供していただいた食料品や地元の方などから提供していただいた野菜などを使用して、手作りの食事や食品を提供等をしています。

見学した日に提供されたお弁当は、お肉屋さんから提供されたこま切れ肉をミンチ状にして作ったミートボール、地域の方から提供いただいた大きな大根で作るステーキや大根の葉の炒り菜など、気持ちを込めて一つずつ丁寧に作られていました。

また、複数回参加されているご家族が多く、一人一人に声を掛けられており、参加された親からは、「ここなら子どももののびと過ごせる。」との話も聞かれました。



調理中のメンバーの皆さん



出来上がったお弁当とご近所の方からいただいたお芋で作った甘いふかし芋



リース作りの材料



中学生によるマジックショー



地域の方が手作りしてくださる子ども達へのおみやげ

飾りづくり&飾りつけボランティア募集

安佐北区ボランティアセンターの壁面に、飾りづくり&飾りつけをしてくださるボランティアを募集しています。折り紙などで飾りをつくり、壁面に飾りつけるなど、皆様の経験と知恵をお貸しください。



飾りつけしていただく壁面

活動日

令和4年3月18日（金）13：30～15：30

壁面サイズ

縦100cm×横85cm（鉄板入りコルクボード）

用意している物

画用紙、折り紙、マジック、のり、はさみ

※広島市において、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置の適用期間中、広島県による感染拡大防止集中対策期間中の場合は、活動を中止します。また、予告なく活動を中止することもありますのでご了承ください。

もうすぐ年度末！今年もこの時期がやってきました。

ボランティア活動保険の更新はお済みですか？

令和3年度 ボランティア活動保険の補償期間は、令和4年3月31日をもって終了いたします。

令和4年度ボランティア活動保険の受付を開始しましたので、加入をご希望の方は、安佐北区ボランティアセンターまでお越しください。

新たに特定感染症重点プランが加わりました。

新規加入の場合、従来の補償プランでは補償開始日から10日以内に発病した特定感染症については補償の対象になりませんでしたが、特定感染症重点プランでは補償開始日から補償の対象となります。

○令和4年度加入プラン

NEW

			基本プラン	天災・地震補償 プラン	特定感染症重点 プラン
ケガの補償	死亡保険金		1, 040万円		
	後遺障害保険金		1, 040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6, 500円		
	手術保険金	入院中の手術	65, 000円		
		外来の手術	32, 500円		
	通院保険金日額		4, 000円		
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外※		初日から補償
賠償の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	550円

※4月1日付で前年度から継続して契約された場合は初日から補償します。

「ボランティアネットワークあさきた」についてのご意見・ご感想は広島市安佐北区社会福祉協議会（TEL：814-0811）までお気軽にご連絡ください。